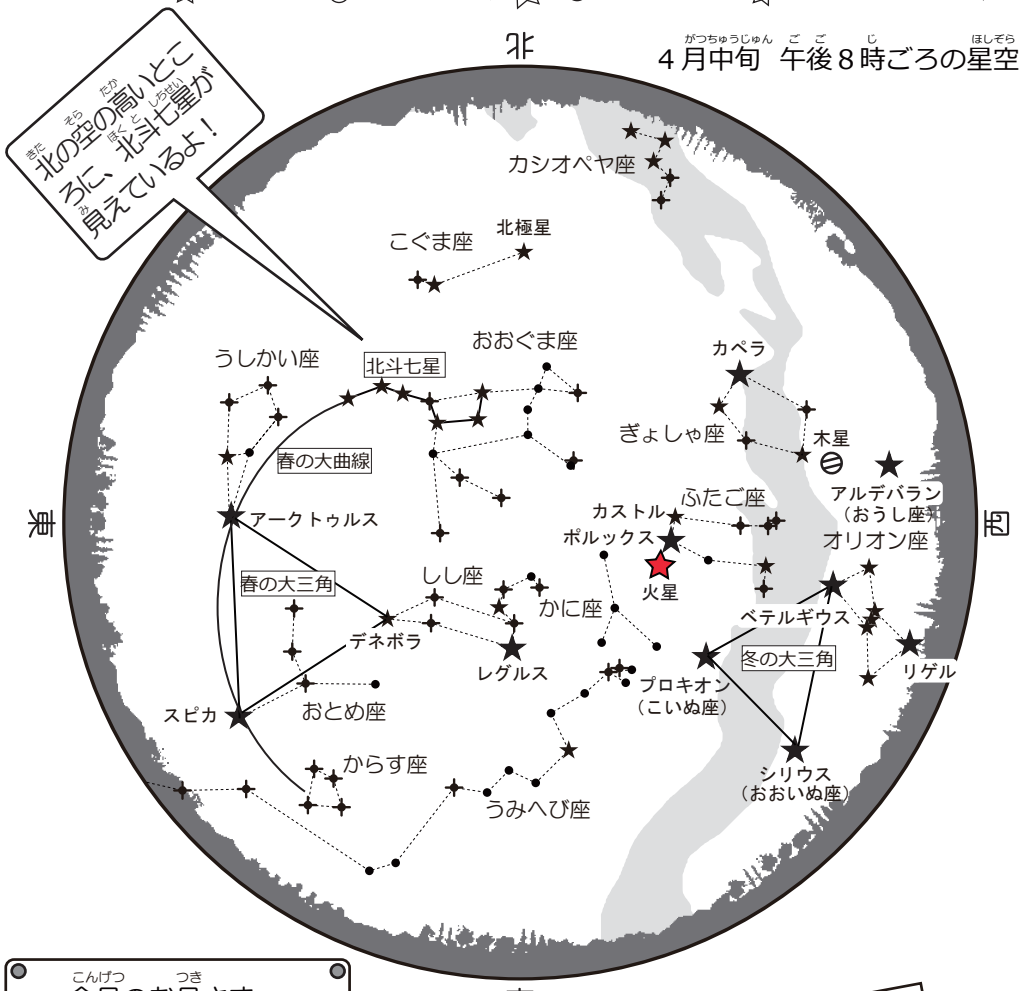
# 星空だより

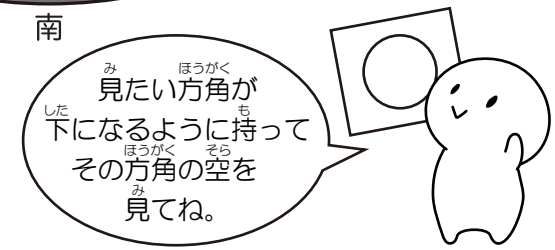
2025年4月
No.173
富山市科学博物館

## 4月中旬　午後8時ごろの星空



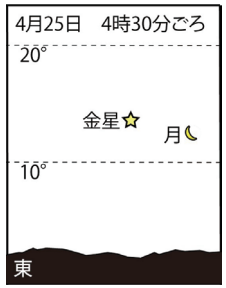

～今月のお月さま～

| | | |
|---|---|---|
| 4月　5日 | 上弦 | ◐ |
| 4月13日 | 満月 | ○ |
| 4月21日 | 下弦 | ◑ |
| 4月28日 | 新月 | ● |




## 注目　夜明け前の金星を見てみよう

２月頃まで夕方の空で明るく目立っていた金星が、４月の下旬頃からは夜明け前の東の空低くに「明けの明星」として、とても明るく輝いている様子を見ることができます。また４月２５日には細い月と並んで見えますから、少しずつ明るくなっていく空で金星と月の共演を見てみてください。金星は１０月頃まで夜明け前の空で見ることが出来ます。




## あなたのせいざはなに？　黄道十二星座紹介 ☆ しし座 ☆

しし座は、ギリシャ神話ではネメアの森に住む大きなライオンです。ギリシャ神話一の力持ちヘラクレスと三日三晩にわたって戦いました。最後は力尽きてしまいますが、その勇気をたたえられて、女神ヘラにより天にあげられ星座になりました。

※黄道十二星座って？
太陽の通り道（黄道）に沿って並んだ１２個の星座のこと。誕生日の１２星座としてよく知られています。

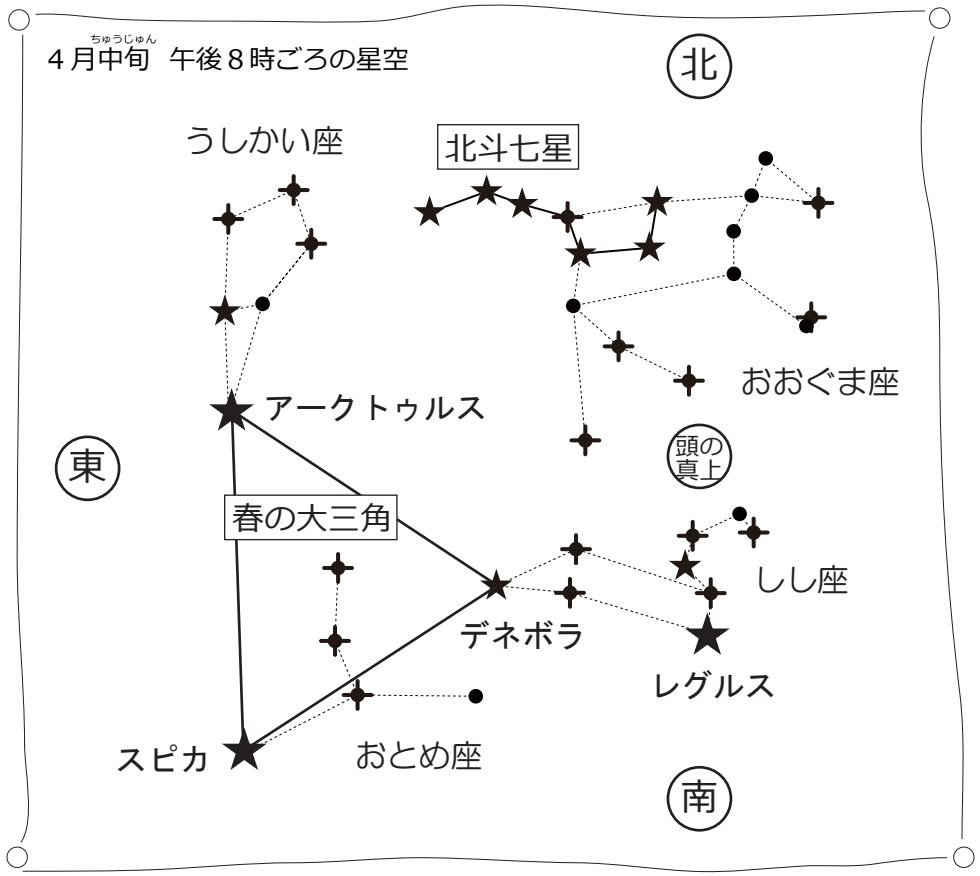
### 星空観察会

毎週土曜日の夜に開催。
詳しくはウェブサイトをご覧ください。

今月の

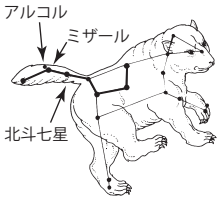
# さがしてみよう

## 春の大三角




春の大三角は、うしかい座のアークトゥルス、おとめ座のスピカ、しし座のデネボラをつないでできる大きな三角形です。アークトゥルスとスピカは一等星ですが、デネボラは二等星なので、少し暗めの星です。

# 今月のオススメ星座！☆




### おおぐま座

北極星を探す目印として有名な、ひしゃくの形をした「北斗七星」がある星座です。北斗七星は、クマの背中からしっぽの部分になります。ひしゃくの持ち手の端から２番目の星は、ミザールとアルコルという、目がよい人は肉眼でも分かる二重星です。

### うしかい座

明るく輝くオレンジ色の星アークトゥルスが目印の星座です。アークトゥルスとは「熊の番人」という意味です。日本では麦の刈り入れが始まる頃に空高くに見えることから「麦星」と呼ぶところもあります。

# 天文コラム

## 土星の環が消える⁉

土星の環は薄い板のような形をしていて、３月２４日には地球から見て環を真横から見る形となり、見えなくなります。それから５月初めごろまで、土星の環の太陽の光が当たっていない部分を地球から見るため、環が見えにくくなります。この土星の環が見えなくなる現象を「土星の環の消失」と言い、約１５年ごとに起こります。

土星は４月中旬ごろまでは太陽の近くにいて観察できませんが、下旬ごろから明け方前の東の空低くで見つけられるようになります。

環が棒のように見える土星
（2009年1月8日撮影）